



平成27年度 2月
さいたま市立海老沼小学校
お子さんと一緒にご覧ください

暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒さが厳しい日が続きます。1月下旬から寒さが厳しくなると同時にインフルエンザが流行しています。かぜやインフルエンザにかからないよう、規則正しい食事をしっかりとるようにしましょう。

2月3日は節分です



2月3日は節分です。節分は季節の変わり目に、病気などに災いを追いはらう行事です。節分に豆まきを行うのは、大豆をまくことによって鬼を追いはらう(病気や災いなどを追い出す)という意味があります。昔は、豆には霊力があると信じられていたからです。これは大昔中国で行われていた「追儺」という儀式に由来するといわれています。

豆まきをして、1年間の無病息災を祈り、福を呼び込みましょう。

豆まきを使うのは「大豆」ですね。大豆は「畑のお肉」といわれるほど、たんぱく質やビタミンがたくさん入った食べ物ですが、優秀なのはそれだけではありません。それぞれの調理工程を経て、さまざまな食品へと姿を変えることができます。

大豆へんしんクイズ



こたえは給食室まえに掲示します。
チェックしてみてくださいね♪

大豆はいろいろな食べものに変身します。
かっこに当てはまるものは何か考えてみましょう。

大豆を煮て、よ〜くしぼると()にへんしん!! 牛乳に負けないくらい栄養があるよ。

大豆とお塩と麴を混ぜてつくと()にへんしん!! 赤や白などいろいろな種類があるんだよ。

大豆を煎って粉にすると()にへんしん! 揚げパンにかけるとおいしいね。

昔は大豆を蒸してわらに入れてつくりました。1日寝かすとねばねばの()にへんしん!! ほかほかご飯にかけて食べよう。

大豆をしぼってにがりで固めると()にへんしん! 四角や丸いものがあるね。

大豆が成長して芽が出ると()にへんしん! 給食でもたくさん使われているね。

2月の給食目標

「みんなで仲良く協力して準備や片付けをしよう」



食器やおぼん、食缶、牛乳などの重いものは二人で運びましょう。

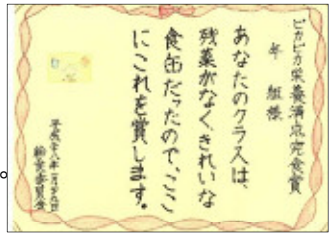
1月25日~29日は給食週間でした

1月に児童朝会(給食委員会)が行われました

1月の児童朝会では給食委員が劇を行いました。内容は「給食レンジャーものがたり」で、好き嫌いをしている男の子に給食レンジャーが食べ物の働きや大切さを教えてくれるという内容の劇でした。とてもユニークな劇だったので、全児童に楽しんでもらえる劇となりました。給食委員の思いが伝わり、好き嫌いする子が少なくなるといいですね。給食委員会のみなさん、ご苦労様でした。

給食週間中、残菜調査を強化しました

給食委員会では毎日の活動のなかで、残菜調査を行っています。給食週間中は残菜調査を強化しました。給食週間中はカゼなどでお休みの多いクラスが多かったのですが、食缶を空っぽにして返してくれるクラスがたくさんありました。そこで給食委員会では賞状を用意しました。全部完食できたクラスには「ピカピカ満点完食賞」を用意し、1月の児童朝会でも登場した給食レンジャーから主菜を完食できたクラスには「赤レンジャー賞」、主食を完食できたクラスには「黄レンジャー賞」、副菜を完食できたクラスには「緑レンジャー賞」を用意しました。一人一人が食べ物を残さず食べる大切を知ることができました。



残菜調査のようす



姉妹友好都市の料理、メキシコ料理では、スパイシーチキンを出しました。新メニューでしたがとてもおいしくでき、大好評でした。

「昔の給食」ではくじらのかりん揚げを出しました。1年生はくじらを初めて食べる子が多かったようです。

